

2013年(平成25年) 5月15日(水)  
 (毎月5日・15日・25日発行 購読料:半年12,600円)

発行所 新建新聞社 <http://www.shinkenpress.co.jp>

本社・編集局 〒380-8622 長野市南県町686-8 Tel.(026)234-1115  
 東京本社 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-27剛堂会館ビル5F Tel.(03)3556-5525  
 北信支局 〒380-8622 長野市南県町686-8 Tel.(026)234-1118  
 東信支局 〒386-0014 上田市材木町1-2-31上小建設会館2F Tel.(0268)27-1314  
 中南信総局 〒390-0874 松本市大手1-9-14フキビル3F Tel.(0263)34-1101  
 南信支局 〒396-0014 伊那市狐島3685マキタハイツア号 Tel.(0265)73-6216

購読のお申し込み ☎0800-222-8386(通話料無料)

## INDEX

この地ががんばる  
 (株)フクザワコーポレーション  
 建設部 小林智史さん



周囲のサポートに  
 心から感謝

自宅の前で行われていた舗装工事。中学生が抱いた思いは「カッコいい」だった。入職して7年目を迎えた現在でも、その思いは変わっていない。

行政GISセミナー開く  
 「木材利用ポイント」続報

**AQ認定プレカット工場**  
 柱・横架材・羽柄材  
**ソアークス** 征矢野建材株式会社  
 本社 松本市笹賀 7116-1 TEL(0263)86-0250  
 工場 松本市今井野尻5031 TEL(0263)50-3939

# 「建設技能者不足」 机上で終わらすな

## 床施工のジェイシフが 技能者人材確保・育成 ワーキンググループ設置

長野で初会合

内装仕上工事業(床主体)の全国10団体で組織する日本建設インテリア事業協同組合連合会(略称・ジェイシフ、安藤公裕会長、東京都千代田区、会員800社)の労働人材委員会は5月10日、技能者確保・養成ワーキンググループ(WG)を立ち上げた。長野市内で開かれた第1回会議には全国から委員ら10人が参加。「建設技能者が足りない!」「このままでは絶滅危惧種になってしまう!」という業界が抱える危機的な言葉が毎日飛び交う中で、人ごとや机上で終わらず、年末までに対策案を出す



長野で開かれたジェイシフの技能者人材確保・育成WG会議

WGは、座長の岩野彰労働人材委員長が「国土交通省も社会保険未加入対策推進協議会や担い手確保・育成検討会の設置、法定福利費相応分を加重した新労務単価など多くの施策を打ち出し、本気を感じる」と挨拶。「専門工事業の我々業界はまるつきり人ごとであると言わざるを得ない現状で、資材納入メーカーから『技能者の養成は?』などと問われる事など論外」と堰を切り、「成案があるわけではないが参加者には汗を流し、対策案を練っていただきたい」と趣旨を伝えた。また、オブザーバー参加の安藤会長も「国交省も若手育成と確保の最後のチャンスと捉えている。人材は今やらなくては枯欠して

率74.4%、退職金共済加入率43.4%で、専属下請

唱えた。WGの議事では、①社会保険未加入対策とジェイシフ加入促進計画②内装工事業人材育成指針③内装工事業者の現状と今後の確保・育成のあり方について意見交換した。昨年8月の経営実態調査では、直接雇用従業員の社会保険加入率が80.5%、雇用保険加入率が74.4%、退職金共済加入率が43.4%で、専属下請

## 外国人雇用も視野に

## 国交省も“待ったなし”施策 標準見積書に法定福利費別途計上

民間では全国に例がない岩野商會が運営する岩野建設専門技能訓練学園を視察する安藤会長らWG委員。今年には新人5人が学んでいる。

標準見積書に法定福利費別途計上

保険加入の促進ができるよう適性工期の確保を働きかける。「建設ガイドラインにある契約変更条項を活用し、発注時と工期が変わった場合は契約内容も是正していく」「見積時に法定福利費の内訳を明示し、そのための標準見積書の作成と会員の周知徹底を図る」などの意見が寄せられた。また、一人親方対策では、請負契約形式を取りながら実態は労働者として扱う偽装請負禁止の徹底をルーラル化することなどホームページや機関紙を通じて、保険未加入対策を周知し、標準見積書は業界全体申し合わせの9月に実施していく事を再確認した。

人材育成では、ニューサブコンとして躍進する総合躯体工事業の向井建設がベトナムで取り組む技能者育成支援の事例が報告され、「少子高齢化社会の中で、人材の逆輸入もありえる」「業界も外国人を社員として採用する時代に入った」「ゼネコンが束になって取り組んだら専門工事業界は終わってしまう」などの意見が相次ぎ、安藤会長もジェイシフとして関わっていく考えを示した。

WGは、6月に2回目の会議を開き、技能者確保・育成についての対策案を12



民間では全国に例がない岩野商會が運営する岩野建設専門技能訓練学園を視察する安藤会長らWG委員。今年には新人5人が学んでいる。